

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2022 年 3 月 18 日
野村不動産株式会社

リリースカテゴリ

住まい

オフィス

DX

コワーキングスペース「TOMORE zero」会員登録 1,000 名を突破 時代に沿ったコミュニティ空間づくりで「共創」が生まれる場へ —月額メンバーシップを募集し、4 月まで「事前登録特別プラン」を提供—

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：松尾 大作、以下「当社」）は、実証を進めるシェアハウス&コワーキングスペース事業「TOMORE プロジェクト（以下 TOMORE）」において、昨年 11 月よりコワーキングスペース「TOMORE zero（東京都・中央区）」を会員向けに展開してきました。現在 1,000 名以上に会員登録いただき、メンバー同士の繋がりにより「TOMORE プロジェクト」がコンセプトとする「共創」が徐々に生まれはじめています。

このたび月額メンバーシップを開始し、今後より会員サービスの拡充を行うことで、本格的な事業化に向けた実証プロセスを推進してまいります。



コンセプトスペース「TOMORE zero」

■ 「TOMORE zero」の利用状況

「TOMORE zero」は、実証事業の一環として、2021 年 11 月に東京・日本橋人形町にオープンしたコワーキングスペースです。会員組織「TOMORE members」の入会者が利用でき、一般的なシェアオフィスのように働くための場ではなく、メンバーが集い共に働き、共にコミュニティを育むイベント等を開催することで「共創」が生まれる空間を目指しています。事業開始約 3 か月間で、1,000 名以上の方に会員登録をいただき、事務局主催で多様な外部ゲストトーク、ワークショップの実施に加えて、メンバー主導でのイベント、体験会等が行われています。

これは、単なる「働く場」を超えて、会員同士での「共創」を目指す TOMORE のコンセプトに沿っており、今後もメンバーによる自発的な活動が生まれてくることが期待されます。

また、「TOMORE zero」を利用するメンバーの方々の特徴として、約 6 割が中央区・江東区等の近隣エリアにお住まいの方が占めており、自宅でのリモートワークスペースの延長として「働く場としての機能」、そしてコロナ禍で減ったリアルコミュニケーションを求めて「コミュニティの場としての機能」を求め、ご利用いただいている様子が伺えます。コロナ禍により在宅勤務が定着したものの、「電車移動はせずに近所でより快適に働きたい」、「リアルなイベントが減った分、心理的安全性の高い新しいコミュニティに入りたい」等、新たなニーズにこたえる場として活用いただいています。

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ

PRESS RELEASE

<コミュニティイベント・コラボレーション活動の例>

■ 運営提供イベント

LUNCH & MEETUP	GUEST TALK	WORKSHOP
日常的なメンバー同士の懇親機会	「最新」・「最先端」を学ぶ機会	学び・気づき・深め合う機会
		

※1 週1回、当社運営の都市型商業施設「GEMS」に入居する飲食店のオススメニューが入った GEMS 弁当を販売しています。
そのほか人形町近隣のお弁当も販売しています。

■ メンバースイート

TOMORE Member's Talk Event	
TOMORE には多種多様なバックグラウンドを持ち、様々なビジネス領域で活躍するメンバーが集まっています。 そんなメンバー同士が互いにナレッジをシェアし、刺激し、学び合う機会を、リレー形式で定期開催しています。 (コミュニティオーガナイザーが TOMORE メンバーのイベント開催をサポートします)	

タイトル：営業しないフリーランスのすゝめ	タイトル：「転職の無理ゲー」をどう乗り越えるか
	

Member Activities & Collaboration	
上記の他、TOMORE メンバーが主体となり、TOMORE コミュニティ内では様々な共創活動が生まれてきています	

メタバース体験会	LOVOT (らぼっと) × TOMORE zero	その他活動例
	GROOVE X 社の家族型ロボット「LOVOT」が TOMORE Zero に登場。お仕事の合間に触れ合えます。  ※2 	●「言葉」を仕事にする会 ●「建築」を語る会 ●「新規事業」の集い ●ビジネスアイデアピッチ ●リフレクション WS 他

※2 TOMORE zero をご利用のお客さまには、日本橋浜町にある LOVOT MUSEUM をお得に楽しめるチケットをプレゼントしています

■ コミュニティ活動の SNS 発信

	Twitter 公式アカウント	Instagram 公式アカウント
投稿	TOMORE zero 拠点内の様子や開催イベントの最新情報を日々投稿。	TOMORE zero 拠点内風景をストーリーに日々投稿する他、TOMORE の最新情報を投稿。
URL	https://twitter.com/TOMORE_PROJECT	https://www.instagram.com/tomore_project/

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

<TOMORE zero 利用者の声>

- ・コロナ禍でリアルなコミュニケーションが不足しているため、利害関係のないコミュニティの場として心地よく利用している（フリーランス 40 代）
- ・共働きで 1LDK に暮らしているため、オンライン会議等が重複した場合は働きづらく、近所で気軽に利用できる場所として活用している（会社員 30 代）
- ・仲間と同じ空間で一緒に働くことで、自分も頑張ろうと刺激になる（フリーランス 30 代）
- ・働く場としてだけでなく、リビングのような居心地の良い空間で、さまざまな業種・仕事の人に出会い、学ぶことができ、とても気に入っている（会社員 20 代）
- ・コミュニティを育もうとする運営と、TOMORE にいるメンバー含め様々な挑戦が生まれている様子に共感する（会社員 40 代）

■ TOMORE zero 月額メンバーシップについて

「TOMORE zero」はこれまで会員組織「TOMORE members」の入会者はどなたでも利用できる仕組みでしたが、コミュニティに集うメンバーが固定化することで、よりコミュニケーションが活性化し共創が生まれやすくなると考え、2022 年 4 月より、月額メンバーシップを導入致します。気軽に「TOMORE zero」を体感いただけるよう、月利用 3 回のライトプランから月利用回数制限のないコアプランまで、メンバーの方の利用ニーズに合わせ 3 つの「事前登録特別プラン」をご用意いたしました。プランやご利用条件の詳細は HP にてご確認ください。

- OLIGHT PLAN 月 4,490 円（月利用回数上限 3 回）
- OBASIC PLAN 月 9,980 円（月利用回数上限 8 回）
- OCORE PLAN 月 16,980 円（月利用回数無制限）※3

※3 上記プランは 2022 年 4 月 28 日（木）までの「事前登録特別プラン」で、正式価格とは異なります。

なお、月額化に合わせ、これまでは平日のみ利用可能でしたが今後はより利便性を向上させるため、土曜日・日曜日・祝日も利用可能とし、4 月以降も定期的なイベント・交流会等コミュニティ醸成につながる取組みを継続しながら運営してまいります。

■ 「TOMORE zero」について

TOMORE zero は、集中して仕事をする「ソーシャル・ワークスペース」と、偶発的な出会いとコミュニケーションを楽しむ「ソーシャル・リビング・ダイニング」の 2 つのゾーンそれぞれに 4 つのエリア、計 8 つのエリアを設けています。

暮らしの要素を取り入れることで、よりリラックスした状態で偶発的な繋がりを生む工夫をしている点が特徴で、ソーシャル・リビング・ダイニングゾーンでは、靴を脱いでソファに腰掛けながら過ごすことができ、またアートが設置されたダイニングテーブルで食事を取りながらメンバー同士で交流することができます。



「TOMORE zero」

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

<新型コロナウイルス対策について>

新型コロナウイルスの対策として、以下のような取り組みを徹底しております。更に TOMORE zero の混雑率可視化システムを導入し、お客様が来場する前に混雑状況を見てから行くか判断することができます。



■ TOMORE zero 概要

項目	内容
所在地	東京都中央区日本橋浜町 2-17-8-1F
アクセス	都営新宿線「浜町」駅 A2 口から徒歩 3 分 東京メトロ 日比谷線「人形町」駅 A1 口から徒歩 6 分 都営浅草線「人形町」駅 A3 口から徒歩 6 分 東京メトロ 半蔵門線「水天宮前」駅 7 番出口から徒歩 7 分 都営浅草線「東日本橋」駅 B1 口から徒歩 7 分 https://www.nreg-tomore.jp/map/
面積	151.9 ㎡ (46.01 坪)
企画	野村不動産株式会社
設計・施工・監理	株式会社ヒトバデザイン
施工監修	野村不動産パートナーズ株式会社
運営	MIRAI-INSTITUTE 株式会社
営業時間	9 時～23 時 (2022 年 3 月 18 日 現在)
定休日	土・日・祝日・年末年始 (2022 年 3 月 18 日 現在) ビル休館日・年末年始を除く (2022 年 4 月 1 日 以降)
お問い合わせ先	nomuranewlifestyle@nomura-re.co.jp

■ TOMORE 公式サイト・SNS

メディア	URL
HP	https://www.nreg-tomore.jp/
Twitter	https://twitter.com/TOMORE_PROJECT
Instagram	https://www.instagram.com/tomore_project/
YouTube	https://www.youtube.com/channel/UCU11hhUXh8DcOyN-OrY79Sg

■ 野村不動産グループのイノベーション創発の取り組み

当社グループでは、DX・イノベーション推進部を中心に、新たな価値提供と事業創造に向けて、「社内発の事業創発」、「外部企業との共創によるオープンイノベーション」の両軸で積極的にイノベーション創発に取り組むとともに、グループ連携のデジタル活用施策を推進しております。

今後も、多様なパートナーとの共創、DX・先進技術の活用、新事業・サービス創発を強化し、新しい暮らし方や働き方の提案に繋がるチャレンジを続けてまいります。

あしたを、つなぐ